



めざす子ども像：ひとみ・こころ・いのち かがやく北明っ子

大雨への対応、ありがとうございます

6月下旬から不安定な天気が続いています。テレビや新聞等で各地の大雨による被害の様子を見ると、改めて災害の恐ろしさを強く感じます。

本校でも先週は、児童の安全を第一に考え、7日（火）は臨時休校、6日（月）、9日（木）、10日（金）の3日間はお迎えによる一斉下校の対応をとりました。保護者の皆様には、急なお願いにもかかわらずご理解・ご協力いただき、誠にありがとうございました。

もうしばらく雨の日が続きそうです。今後も子どもたちにけがや事故がないよう細心の注意を払って対応していきます。よろしくお願いします。



学習(体験活動等)の様子より

2, 3, 4, 5年生の学習(体験活動等)の様子を、紹介します。

①2年生:町探検(6/23)



2年生は生活科の学習で、北明校区の町探検を行いました。

(A:さかいストアと北明堂、B:駐在所と堤酒屋、C:正徳寺と溝口魚屋、D:郵便局と瀬戸菓子屋)の4つのグループに分かれて探検です。熱心にインタビュー活動ができました。とても暑かったですが、みんな元気いっぱいでした。

＜2年児童のワークシートより＞

◇ けいさつのパトカーにのれて、よかったです。パトカーの中がすごくかっこよかったです。けいさつさんは、いろいろなものでどろぼうをつかまえていてすごかったです。

②5年生:田植え(6/26)



J Aや地域の方々、5年保護者などたくさんの皆様にご指導・ご協力いただき、田植え体験ができました。

みんな一生懸命で、3アールぐらいの田を1時間程度で植えてしまいました。植えた苗は「ヒヨクモチ」で、秋の収穫が楽しみです。

＜5年児童の作文より＞

- 江口由弘先生が上手に田植えの仕方を教えて下さいました。苗をえんぴつをもつようにして植えていくと教えてもらいました。機械で植えるのをよく見ていたので、手でどうやって植えるのかなと思っていたら、説明を聞いて納得しました。
- 今日はけっこう早く終わったけど、これを少人数でしたらとても長い時間植えなければいけないんだなと思いました。昔は機械がなかったので、大変だったんだろうなと思いました。

- 田んぼに入ってみると、干潟のようにやわらかい地面でした。立ったままだと動けなくなるぐらい土が重くて動きづらかったです。
- はじめはできるかなと不安でしたが、してみたら意外と簡単でした。
ずっと植えていたら、腰が痛くなりひざをついて植えました。
はじめての田植えはみんなといっしょにしたから楽しかったです。もう少し植えたかったです。

③3年生:干潟体験(7/3)



総合で「有明海を知ろう」の学習をしている3年生は、『道の駅かしま』で干潟体験を楽しみました。最初は少しこわがっていた子も、泥の感触が気持ちよくなったみたいで、しっかり干潟になじむことができました。その後、潟スキーやドッジボールにチャレンジ。思うように進まなかったり、足をとられ動けなかったりで苦労したようです。

帰りに白石の干潟を見学。むつごろうも見ることができました。

3年生全員が干潟に入るのははじめての経験でしたが、みんな満足した顔で学校に帰ってきました。

④4年生:福祉(アイマスク、車いす)体験(7/8, 9)



社会福祉法人蓮花の会の方に「福祉ってなに？」と題して分かりやすく話をいただきました。また、社会福祉協議会の方々のご指導により、アイマスクや車いすの体験ができました。

＜アイマスク体験の感想＞

- アイマスクをつけて歩いてみたら、まっくらで何がどこにあるか分からず、すごく良かったです。
手伝いをしたときは、アイマスクをつけていると見えないから、「右」「左」「一だん高いよ」とか声をかけることができました。手伝いをする人も大変だなあと分かりました。

＜車いす体験の感想＞

- 車いす体験をして、足が動かないとはどんな

につらいのか、どんなに大変なのかが分かりました。

車いすでは、だんさや上り坂、下り坂がこわそうです。だんさは自分一人じゃのぼれないし、上り坂はのぼっているとちゅうに下がっていってしまう。下り坂は急こうかしてあぶないからです。もし、ぼくが上り坂や下り坂でだれも助けてくれなかったら、すごくつく悲しいと思います。車いす体験は、きょうな体験だなと分かりました。

